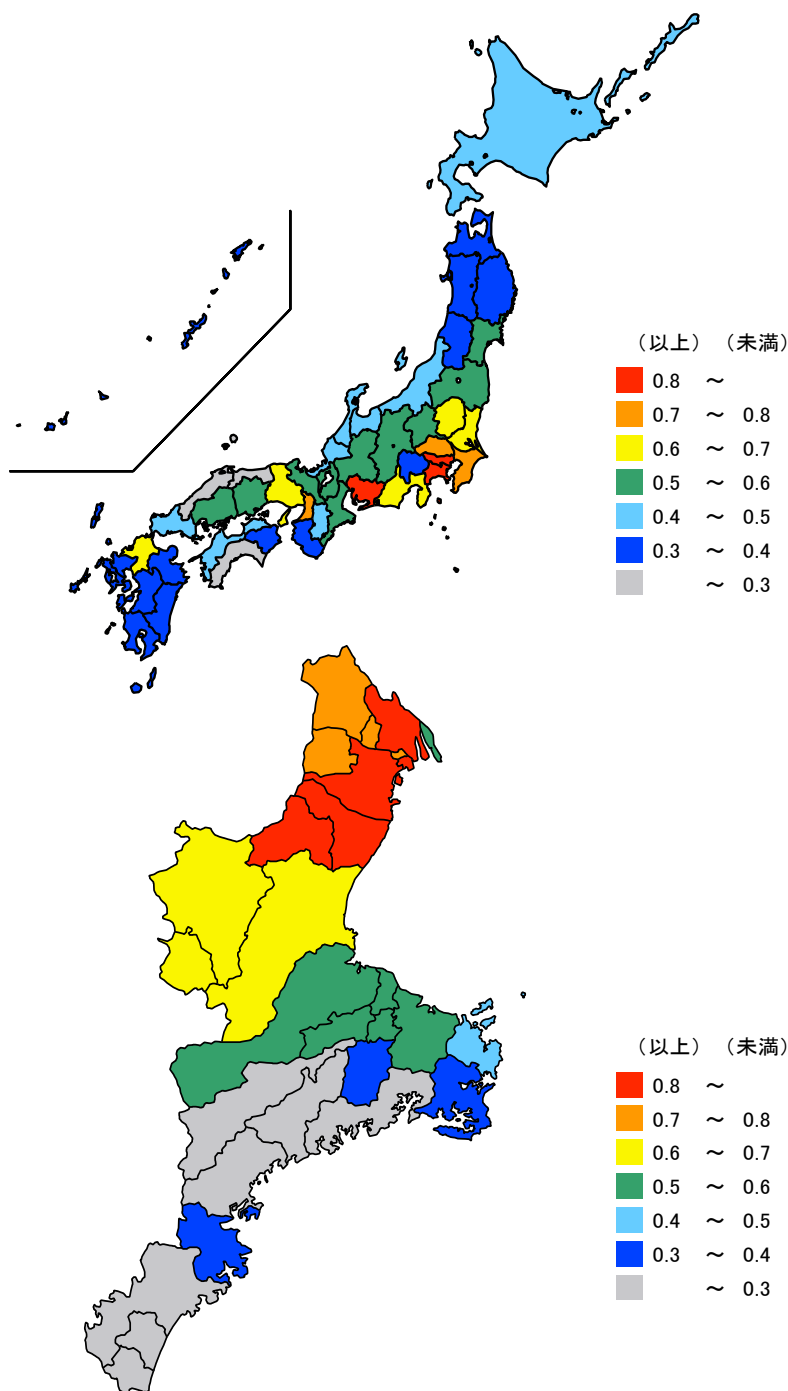


## ● 財政力指数

令和4年度

都道府県	値	順位
平均	0.494	
東京都	1.064	1
愛知県	0.867	2
神奈川県	0.845	3
千葉県	0.745	4
大阪府	0.742	5
三重県	0.566	15
徳島県	0.312	43
秋田県	0.309	44
鳥取県	0.270	45
高知県	0.261	46
島根県	0.254	47

市町	値	順位
川越町	1.24	1
四日市市	1.14	2
鈴鹿市	0.88	3
亀山市	0.84	4
桑名市	0.81	5
いなべ市	0.79	6
菰野町	0.76	7
朝日町	0.74	8
東員町	0.72	9
津市	0.68	10
名張市	0.65	11
伊賀市	0.61	12
伊勢市	0.58	13
松阪市	0.58	13
玉城町	0.55	15
木曾岬町	0.54	16
明和町	0.54	16
多気町	0.50	18
鳥羽市	0.41	19
志摩市	0.38	20
度会町	0.35	21
尾鷲市	0.34	22
御浜町	0.28	23
紀宝町	0.28	23
紀北町	0.27	25
熊野市	0.25	26
大台町	0.24	27
南伊勢町	0.21	28
大紀町	0.19	29
市町平均	0.56	



令和4年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.566で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

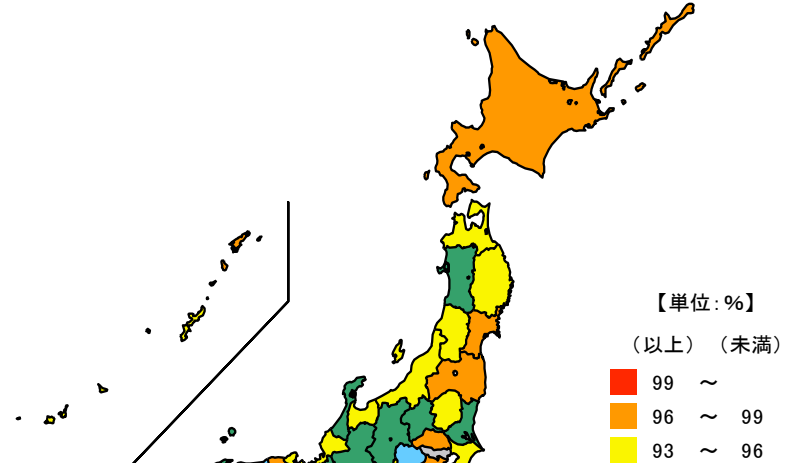
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

● 経常収支比率

令和4年度

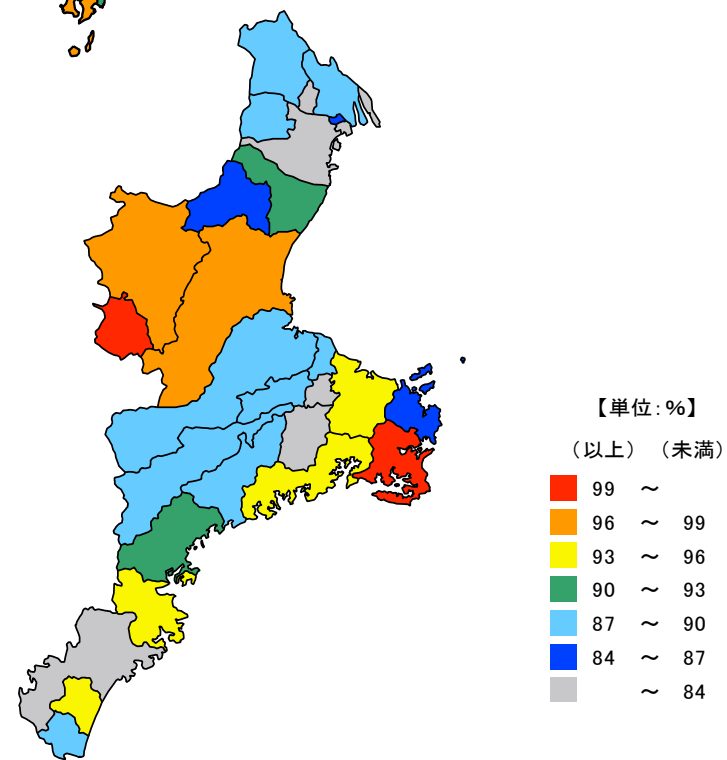
単位：％

都道府県	値	順位
平均	92.6	
大阪府	102.2	1
兵庫県	98.7	2
神奈川県	98.5	3
北海道	98.1	4
鹿児島県	97.8	5
三重県	94.3	20
山梨県	89.4	43
山口県	87.9	44
愛媛県	87.6	45
鳥取県	87.4	46
東京都	79.5	47



単位：％

市町	値	順位
志摩市	99.5	1
名張市	99.2	2
津市	97.5	3
伊賀市	97.0	4
尾鷲市	95.0	5
御浜町	94.7	6
南伊勢町	94.6	7
伊勢市	93.0	8
鈴鹿市	92.0	9
紀北町	91.8	10
桑名市	89.6	11
いなべ市	89.6	11
多気町	89.6	11
菟野町	89.5	14
明和町	89.3	15
紀宝町	89.0	16
大紀町	88.5	17
松阪市	87.0	18
大台町	87.0	18
鳥羽市	86.0	20
龜山市	85.2	21
朝日町	84.2	22
東員町	82.7	23
熊野市	82.2	24
四日市市	80.8	25
玉城町	78.7	26
川越町	74.4	27
木曾岬町	71.1	28
度会町	70.1	29
市町平均	89.8	



令和4年度の三重県の経常収支比率は94.3%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の経常収支比率は、志摩市、名張市、津市の順に高くなっています。一方、度会町、木曾岬町等の4町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

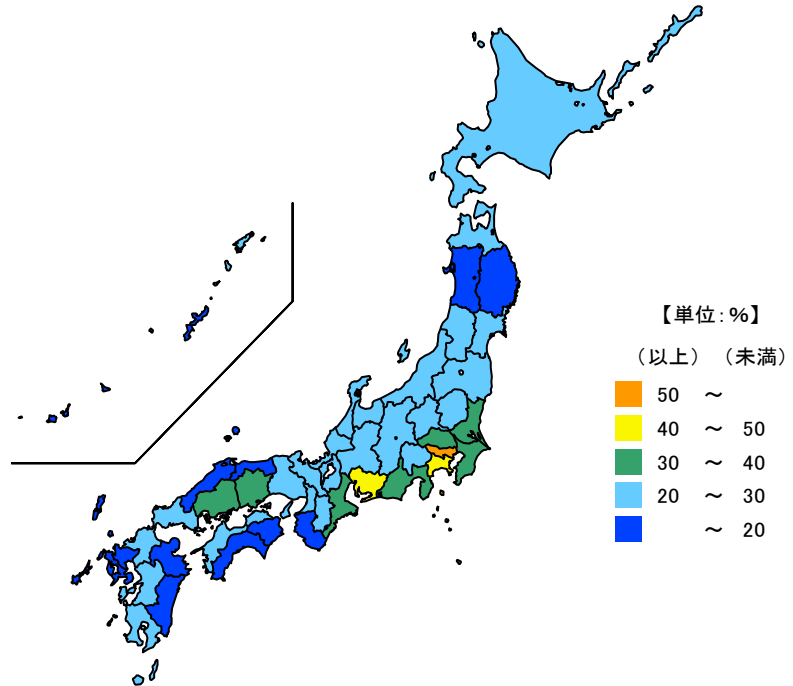
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

## ● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和3年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	32.5	
東京都	57.9	1
神奈川県	41.7	2
愛知県	40.7	3
静岡県	39.9	4
埼玉県	38.8	5
三重県	32.1	8
徳島県	17.4	43
岩手県	17.3	44
沖縄県	16.7	45
高知県	16.5	46
島根県	15.1	47

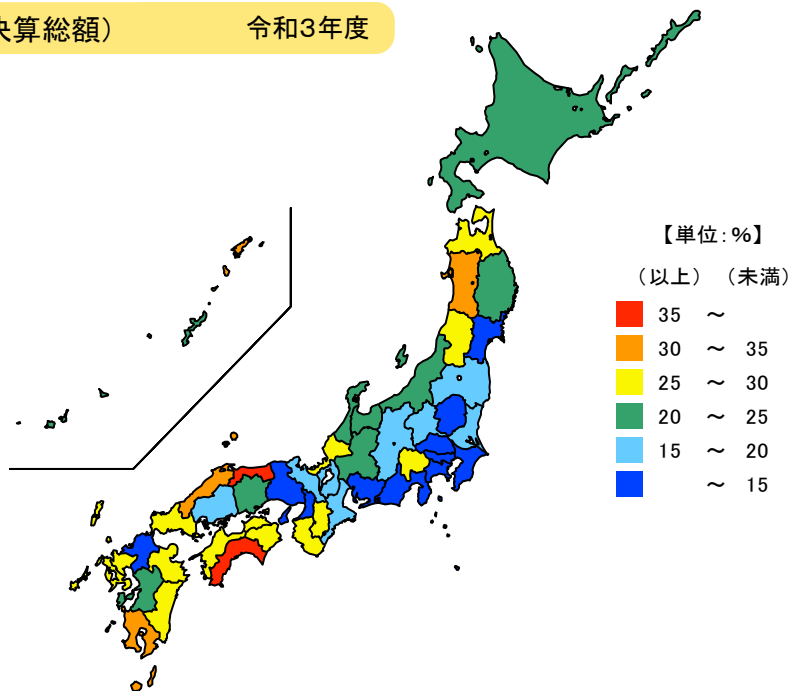


## ● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和3年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	14.9	
鳥取県	37.7	1
高知県	35.2	2
島根県	33.9	3
秋田県	31.6	4
鹿児島県	30.4	5
三重県	19.0	31
千葉県	9.9	43
大阪府	8.1	44
神奈川県	6.8	45
愛知県	5.6	46
東京都	-	47



令和3年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は32.1%で、全国順位は8位となっており、地方交付税割合は19.0%で、全国順位は31位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

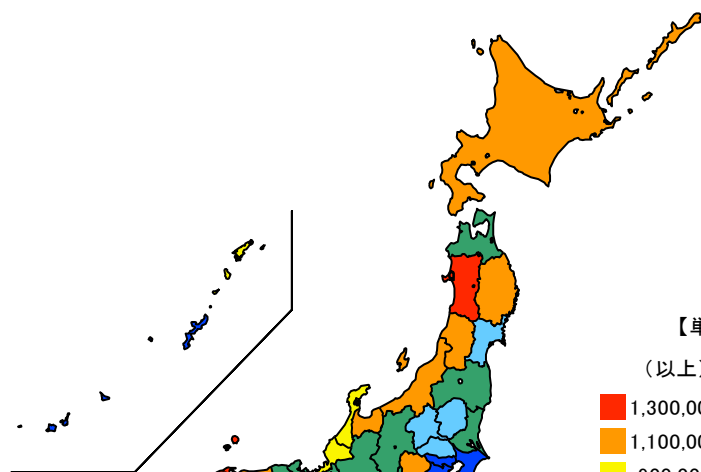
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

## ● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和3年度

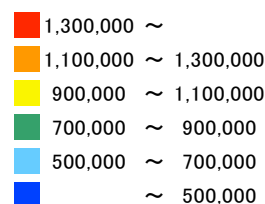
単位：円

都道府県	値	順位
平均	699,416	
島根県	1,375,699	1
秋田県	1,330,740	2
高知県	1,317,269	3
和歌山県	1,164,768	4
山梨県	1,161,683	5
三重県	840,253	23
埼玉県	526,199	43
千葉県	490,519	44
沖縄県	407,572	45
神奈川県	368,872	46
東京都	279,761	47



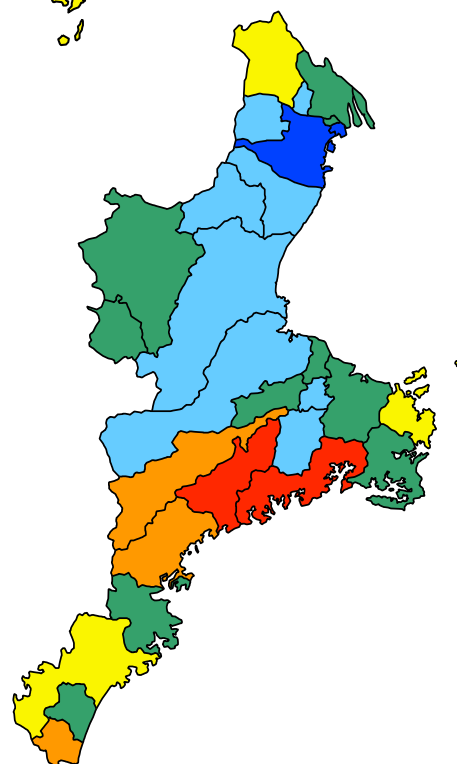
【単位：円】

(以上) (未満)



単位：円

市町	値	順位
大紀町	1,404,783	1
南伊勢町	1,192,068	2
大台町	889,970	3
紀北町	887,222	4
紀宝町	831,546	5
熊野市	733,933	6
鳥羽市	706,580	7
いなべ市	645,133	8
伊賀市	592,959	9
尾鷲市	581,346	10
木曾岬町	555,893	11
御浜町	529,555	12
明和町	514,287	13
桑名市	493,037	14
伊勢市	490,438	15
志摩市	463,222	16
名張市	454,842	17
多気町	414,125	18
朝日町	404,848	19
津市	397,676	20
度会町	391,360	21
玉城町	367,434	22
亀山市	323,737	23
松阪市	288,921	24
東員町	266,505	25
菰野町	266,138	26
鈴鹿市	240,946	27
四日市市	143,613	28
川越町	18,724	29



【単位：円】

(以上) (未満)



令和3年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は84万253円で、全国順位は23位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、南伊勢町が100万円以上と多く、川越町は1万円台と、特に少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「地方財政状況調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

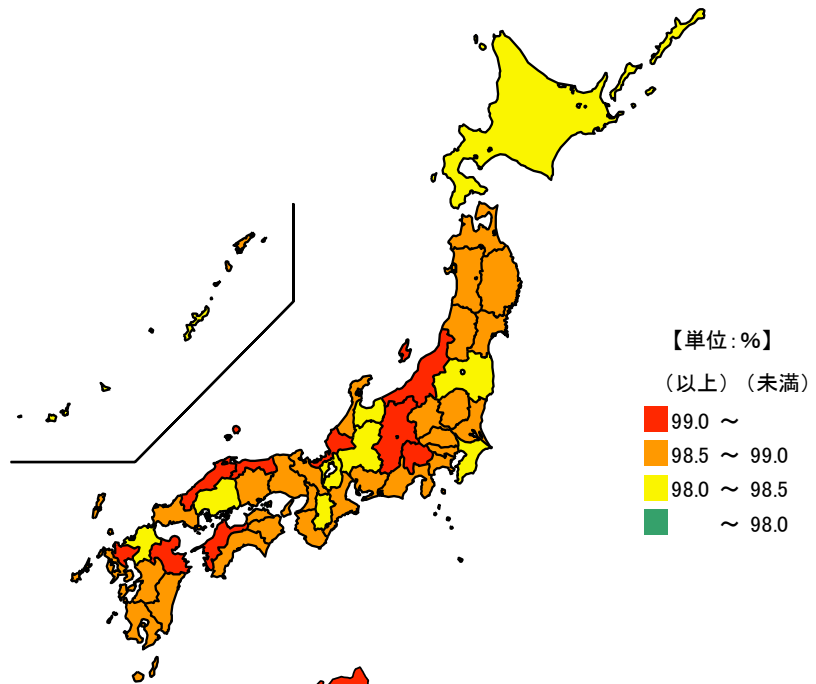
地方債現在高÷総人口

## ● 地方税徴収率

令和4年度

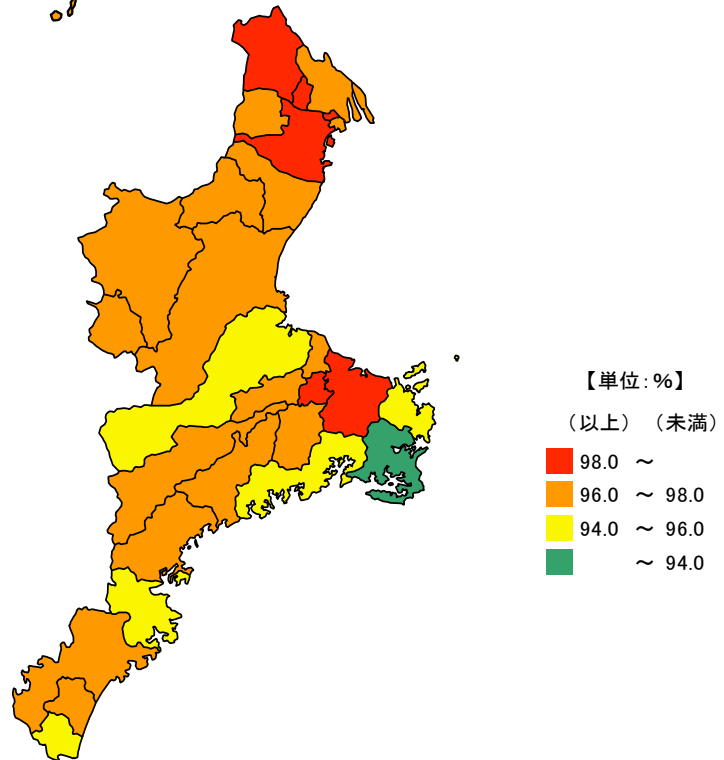
単位：％

都道府県	値	順位
合計	98.7	
愛媛県	99.4	1
長野県	99.2	2
新潟県	99.2	3
山梨県	99.2	4
島根県	99.2	5
三重県	98.7	32
福島県	98.3	43
滋賀県	98.1	44
岐阜県	98.1	45
千葉県	98.1	46
沖縄県	98.1	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.4	1
玉城町	98.8	2
四日市市	98.5	3
朝日町	98.5	4
伊勢市	98.3	5
いなべ市	98.2	6
名張市	97.7	7
菰野町	97.7	8
津市	97.6	9
川越町	97.6	10
桑名市	97.6	11
鈴鹿市	97.5	12
多気町	97.5	13
紀北町	97.4	14
度会町	97.3	15
木曾岬町	97.1	16
熊野市	97.0	17
亀山市	97.0	18
御浜町	97.0	19
明和町	96.9	20
伊賀市	96.5	21
大台町	96.3	22
大紀町	96.1	23
尾鷲市	95.9	24
南伊勢町	95.8	25
松阪市	95.6	26
紀宝町	94.7	27
鳥羽市	94.5	28
志摩市	93.7	29



令和4年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は98.7%で、全国順位は32位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、玉城町等が高く、志摩市、鳥羽市等が低くなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

## 【算出方法】

収入済額 ÷ 調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

## 【備考】

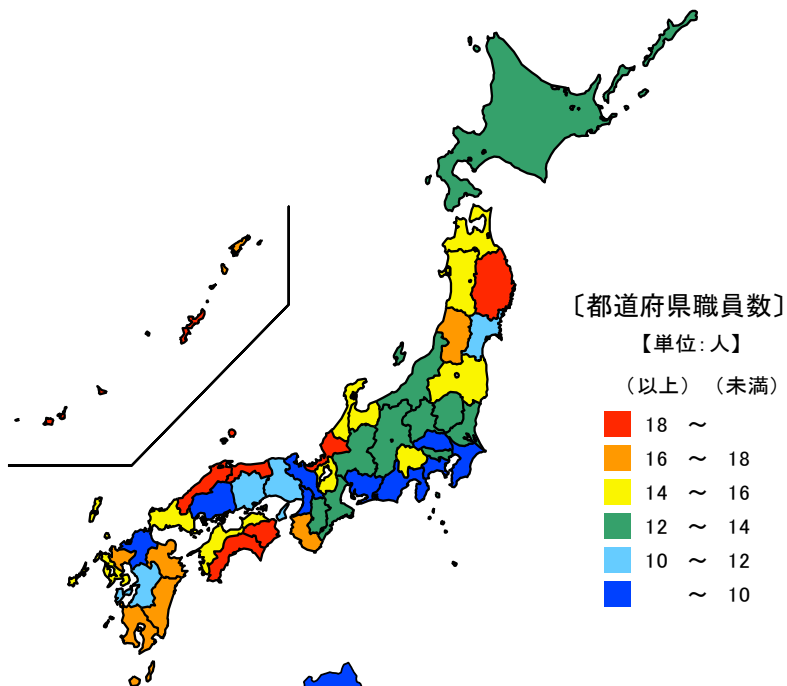
道府県税は、地方消費税を除いた額で算出。

東京都については、都が徴収する市町村税相当分を道府県税収入から控除したものの。

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人あたり) 令和4年4月1日

都道府県職員数 単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.5	
島根県	22.1	1
鳥取県	21.6	2
岩手県	20.5	3
高知県	20.5	4
徳島県	19.1	5
三重県	13.5	25
愛知県	8.7	43
福岡県	8.6	44
大阪府	8.5	45
埼玉県	8.4	46
神奈川県	5.9	47



〔都道府県職員数〕

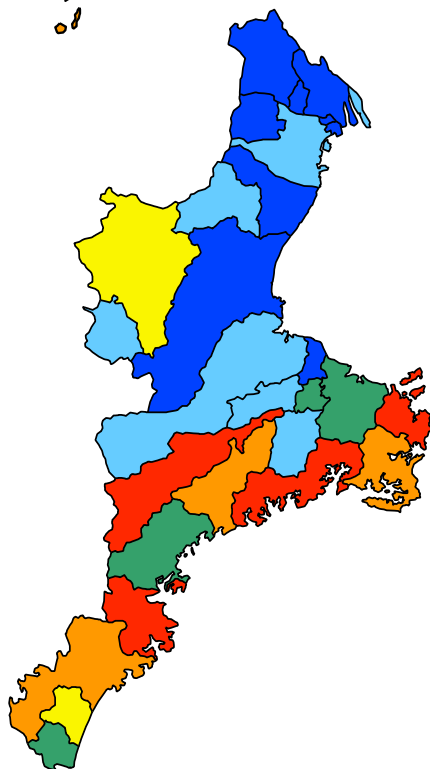
【単位：人】

(以上) (未満)



市町職員数 単位：人

市町	値	順位
南伊勢町	26.6	1
尾鷲市	24.8	2
大台町	20.4	3
鳥羽市	20.1	4
熊野市	18.0	5
志摩市	17.4	6
大紀町	17.4	7
御浜町	15.1	8
伊賀市	14.4	9
紀北町	14.0	10
伊勢市	12.7	11
玉城町	12.1	12
紀宝町	12.1	13
松阪市	11.8	14
亀山市	11.5	15
度会町	11.3	16
名張市	11.1	17
木曽岬町	10.9	18
多気町	10.8	19
四日市市	10.7	20
朝日町	9.7	21
津市	9.6	22
菰野町	8.9	23
明和町	8.9	24
東員町	8.6	25
川越町	8.1	26
桑名市	8.1	27
いなべ市	8.0	28
鈴鹿市	7.5	29
市町平均	10.9	



〔市町職員数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



令和4年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は13.5人で、全国順位は25位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、いなべ市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000